

## 第36回(令和6年度)健康スポーツ医学講習会開催要領

国民の健康増進に対する要望が高まるにつれて、発育期の幼児、青少年、成人、老人等に対する運動指導を含めて地域保健の中でのスポーツ指導、運動指導について、医師の果たす役割はきわめて大きくなっています。地域社会において運動への関心が高まってきていることや、特定健診後の保健指導における運動指導が重要であることから、運動を行う人に対して医学的診療のみならず、メディカルチェック、運動処方を行い、さらに各種運動指導者等に指導助言を行い得る医師を養成するために、日本医師会認定健康スポーツ医制度に基づき下記のとおり健康スポーツ医学講習会を行います。

### 記

- 主 催** : 日本医師会  
**後 援** : 厚生労働省（予定）、スポーツ庁（予定）  
**開 催 日** : [前期] 令和6年11月3日（日）・4日（月・祝）  
[後期] 令和6年11月23日（土・祝）・24日（日）  
**会 場** : オンライン  
**プログラム** : 別紙のとおり  
**受講資格** : 認定健康スポーツ医を希望する医師  
**受講定員** : 前期・後期 各500人（参考：昨年度申込者数は前期370人、後期379人）

### 受講料 :

- 日医会員は前期・後期各10,000円（税込）、日医非会員は前期・後期各18,000円（税込）
- 支払方法はクレジット決済のみです（領収書は開催日以降ダウンロード可）。
- キャンセルについては[前期]10月24日（木）23:59 [後期]11月14日（木）23:59 までにご自身でキャンセル処理を行ってください。キャンセル可能日時以降は対応いたしかねます。

### 受講方法 :

- 各受講者の端末から日本医師会web研修システムに接続し、リアルタイムで動画を視聴することで受講していただきます。**オンデマンドでの受講ではありません**のでご注意ください。
- 講義ごとに、受講ログを記録します。また「視聴コード」を入力していただくことにより出席確認を行います。
- 前期・後期ともに各2日間を**部分的に受講すること（遅刻、早退等）は認めておりません**。必ず2日間全講座を受講してください。
- 表示されるスライドを受講者に正しく見ていただくため、**スマホでの受講はできません**。PCまたはタブレットで受講してください。
- 講義に集中して受講してください。診察の合間に受講するなどは禁止します。

### 申込方法：

- ①受講希望者は原則として「日本医師会web研修システム」から申込を行ってください。ただし、日本医師会非会員の一部（※）はGoogleフォームから申込みを行ってください。
- ②申込開始日時は前期・後期ともに9月9日（月）10：30です。
- ③申込締切日時は以下のとおりとします。

	申し込み方法	前期締切	後期締切
日医会員または非会員	web研修システム	10月24日（木）23：59	11月14日（木）23：59
日医非会員の一部（※）	Googleフォーム	10月17日（木）23：59	11月7日（木）23：59

詳しくは日本医師会ホームページ（ <https://www.med.or.jp/doctor/work/> ）をご参照ください。

※日本国内に居住する医師は、2年に1度、住所地等の事項について厚生労働大臣に届け出なければならぬこととされています（医師法第6条第3項）。日本医師会web研修システムでは、日本医師会非会員の医師資格を厚生労働省医師資格等データベースから検索します。届出を行っていない場合は直接申込みできませんので、Googleフォームから申し込みをしていただきます。

### 修了証：

日本医師会web研修システムにログインし、ご自身でPDFファイルの修了証をダウンロードしていただきます。受講状況に問題がないと認められる場合、ダウンロード開始日は以下のとおりです。

[前期] 11月7日（木）10：30、[後期] 11月27日（水）10：30

### 認定医申請：

前期と後期の修了証をお持ちの方は、日本医師会認定健康スポーツ医の申請ができます。また、次の医師は健康スポーツ医学講習会と同等以上の講習を受講修了しているとみなし、日本医師会の健康スポーツ医学講習会を受講しなくても、認定健康スポーツ医の申請ができます。認定申請の手続きについては、都道府県医師会にお問い合わせください。

- ①日本整形外科学会認定スポーツ医(ただし、認定番号4001番以上の医師に限ります)
- ②日本整形外科学会スポーツ医学研修会総論修了者
- ③日本スポーツ協会公認スポーツドクター
- ④日本スポーツ協会公認スポーツドクター養成講習会基礎科目修了者

問合せ先：日本医師会健康医療第一課

TEL：03-3942-6138

メール：[ksss@po.med.or.jp](mailto:ksss@po.med.or.jp)

※受付時間は平日9時30分～17時30分

## 第36回（令和6年度）健康スポーツ医学講習会プログラム

開催日	時間	講習内容	講師	講師役職	生涯教育 CC
11月3日 (前期) 1日目	9:30 ~ 9:35	挨拶			
	9:35 ~ 10:35	1. スポーツ医学概論	津下 一代	女子栄養大学特任教授	0
	10:40 ~ 11:40	2. 神経・筋の運動生理とトレーニング効果	川上 泰雄	早稲田大学スポーツ科学学術院 スポーツ科学部教授	0
	12:25 ~ 13:25	3. 呼吸・循環系の運動生理とトレーニング効果	牧田 茂	川口きゅうぼろリハビリテーション病院 副院長	0
	13:30 ~ 14:30	4. 内分泌・代謝系の運動生理とトレーニング効果	林 達也	京都大学大学院教授	0
	14:35 ~ 15:35	5. 運動と栄養・食事・飲料	稲山 貴代	長野県立大学教授	0
	15:45 ~ 16:45	6. 女性と運動	松田 貴雄	西別府病院スポーツ医学センター長	0
	16:50 ~ 17:50	7. 発育期と運動 - 小児科系	原 光彦	和洋女子大学教授	23
11月4日 (前期) 2日目	9:30 ~ 10:30	8. 中高年者と運動 - 内科系	小熊 祐子	慶應義塾大学教授	82
	10:35 ~ 11:35	9. 発育期と運動 - 整形外科系	帖佐 悦男	宮崎大学理事・医学部附属病院病院長	0
	12:20 ~ 13:20	10. 中高年者と運動 - 整形外科系	大江 隆史	NTT東日本関東病院院長	77
	13:25 ~ 14:25	11. メンタルヘルスと運動	西多 昌規	早稲田大学教授	70
	14:35 ~ 15:35	12. 運動のためのメディカルチェック - 内科系	木下 訓光	法政大学教授	11
	15:40 ~ 16:40	13. 運動のためのメディカルチェック - 整形外科系	奥脇 透	国立スポーツ科学センター	11
11月23日 (後期) 1日目	9:30 ~ 10:30	14. 運動と内科的障害 - 急性期・慢性期	稲次 潤子	メディカルトレーニングセンター・ リソルククリニック	0
	10:35 ~ 11:35	15. スポーツによる外傷と障害 (1) 上肢	池上 博泰	東邦大学教授	57
	12:20 ~ 13:20	16. スポーツによる外傷と障害 (2) 下肢	原 邦夫	JCHO京都鞍馬口医療センター スポーツ整形外科センター長	57
	13:25 ~ 14:25	17. スポーツによる外傷と障害 (3) 脊椎・体幹	大鳥 精司	千葉大学大学院教授	63
	14:35 ~ 15:35	18. スポーツによる外傷と障害 (4) 頭部	谷 諭	東京慈恵会医科大学 客員教授・客員診療医長	0
	15:40 ~ 16:40	19. 運動負荷試験と運動処方の基本	安達 仁	群馬県立心臓血管センター副院長	11
11月24日 (後期) 2日目	9:30 ~ 10:30	20. 運動療法とリハビリテーション - 内科系疾患	田村 好史	順天堂大学教授	74
	10:35 ~ 11:35	21. 運動療法とリハビリテーション - 運動器疾患	津田 英一	弘前大学教授	19
	12:20 ~ 13:20	22. アンチ・ドーピング	山澤 文裕	日本アンチドーピング機構理事	0
	13:25 ~ 14:25	23. 障害者とスポーツ	緒方 徹	東京大学教授	0
	14:35 ~ 15:35	24. 保健指導	津下 一代	女子栄養大学特任教授	11
	15:40 ~ 16:40	25. スポーツ現場での救急処置 整形外科系  内科系	守屋 拓朗 武田 聡	千葉ろうさい病院整形外科副部長 東京慈恵会医科大学教授	44